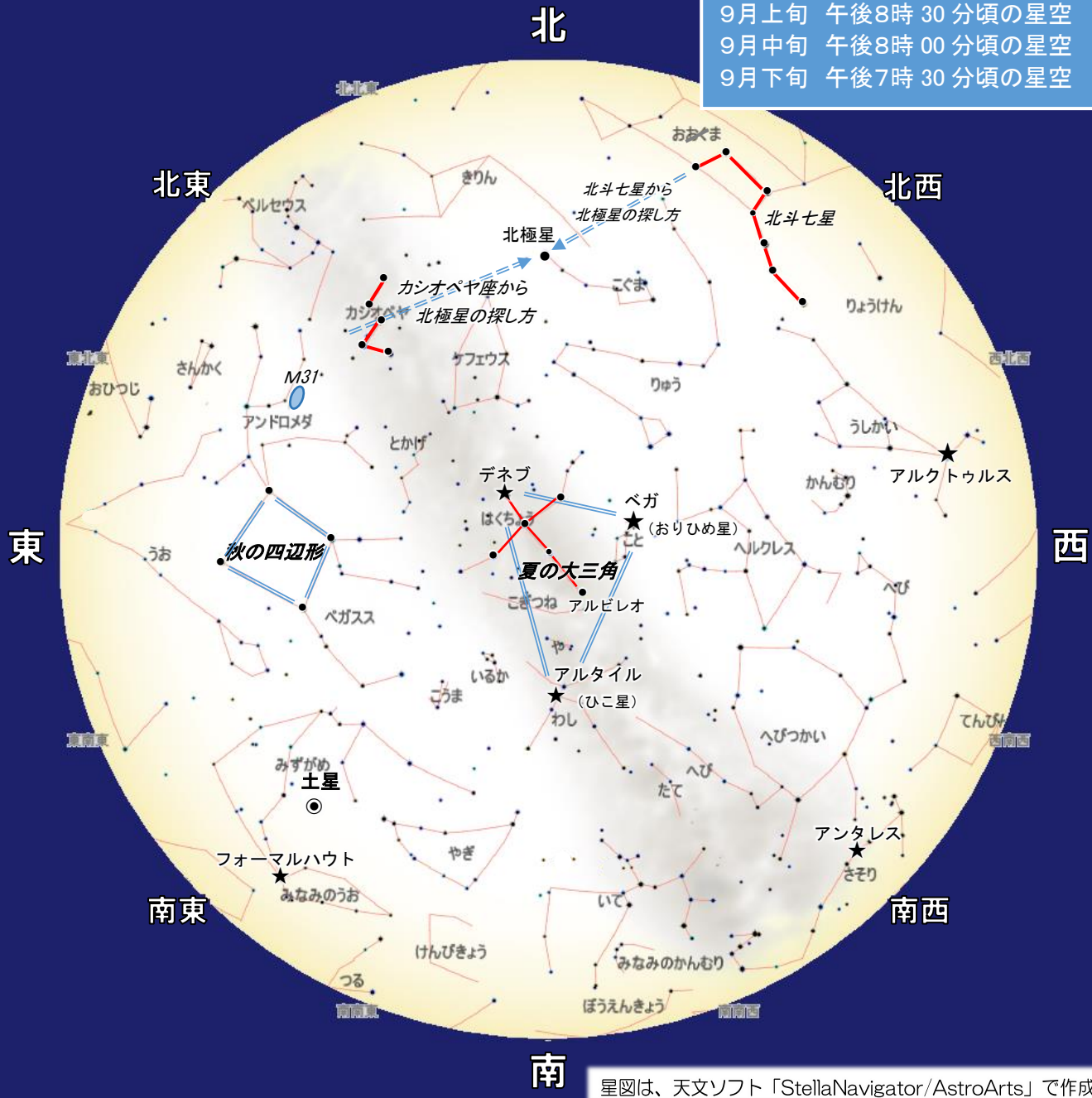


2023年 9月の星空案内



9月上旬 午後8時30分頃の星空
9月中旬 午後8時00分頃の星空
9月下旬 午後7時30分頃の星空



【9月の星空】

天頂付近(頭のま上)の3つの1等星(こと座のベガ・わし座のアルタイル・はくちょう座のデネブ)を結んで、大きな三角形を描くことができます。宵のうちには『夏の大三角』がまだ目立ちます。東の空からは秋の星座が昇ってきます。目印となる『秋の四辺形』のうち3つはペガサス座の星ですが、北東の1つはアンドロメダ座の星です。アンドロメダ座には、私たちの住む天の川銀河の隣の銀河M31「アンドロメダ大銀河」があります。淡い光ですが、空の暗い所で探してみてください。

【中秋の名月】

29日(金)は十五夜です。旧暦8月15日の月は『中秋の名月』『芋名月』などと呼ばれ、昔からスキの穂やお団子、農作物などを飾り、お月見を行う風習が各地に残されています。「中秋」というのは、旧暦では1~3月を春(1月を新春)、4~6月を夏、7~9月を秋、とするため、旧暦8月が秋の真ん中になるからです。秋の澄んだ空の下、お月見を楽しんではいかがでしょうか。また21日(木)には、月がさそり座のアンタレスを隠す現象が起こります。